

2011年8月15日
株式会社パスコ

(事例紹介)

「雫石ユビキタス観光ガイド」8月よりサービス開始 ～ICTを利用した多様な情報配信により地場産業を活性化～

総務省は、地域に根ざした雇用創造を推進するため、「地域雇用創造 ICT 絆プロジェクト」※1によって地域の諸課題解決を図る「地域 ICT 人材」を育成し、その人材を活用した公共サービス分野及び地場産業分野での雇用創出並びに地域経済の成長を図る取組等を支援してきました。

今回サービスを開始した「雫石ユビキタス観光ガイド」は、事業主体である NPO 法人秋田岩手横軸連携交流会、雫石町、雫石観光協会、鶯宿温泉観光協会、小岩井農場まきば園が中心となって組織された地元協議会、および町内の関係団体・企業、地域住民等が連携して活動する「秋田岩手横軸連携ユビキタス情報集約・配信サービス事業」によって実現しました。この事業では、外国人を含む観光客や地域住民に対して観光情報やバリアフリー情報、商業施設情報、地元特産品情報など、ICT を利用して広域的に情報配信する東北初のユビキタスシステムとして導入されました。

パスコは、今回のシステム構築において、サービスの企画、システム開発、コンテンツ制作、ICT 人材育成などを行いました。

※1) 参考

「地域雇用創造 ICT 絆プロジェクト」に係る申請受付開始(平成 22 年 10 月 13 日)

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu06_01000003.html

■雫石町の概要

雫石町は、岩手県の中部に位置し、西側は秋田県(仙北市)に接しています。日本百名山に選定されている岩手山の南麓の地にあり、十和田八幡平国立公園の一角を占めています。

雫石町は、全国的に有名な小岩井農場をはじめ、アルペンスキー世界選手権雫石大会が行われた雫石スキー場、11 を数える温泉など、季節を通じて自然を満喫できる施設が豊富であり、農業と観光に力を注いでいます。

■「雫石ユビキタス観光ガイド」の特長

雫石ユビキタス観光ガイドでは、雫石町内(よしやれ通りエリア、鶯宿温泉エリア、長山街道エリア、小岩井農場エリア)の主要観光スポットに、電波マーカと呼ばれる装置を合計 40 台取り付け、場所ごとに固有の電波信号(ucode)を発信することで観光情報を提供する仕組みを構築しました。利用者が、ユビキタスコミュニケーターと呼ばれる専用携帯端末をもち、観光スポットの近くや途中の道で ucode を受信すると、端末にはその場所に関する情報が自動的に提供されます。このガイドシステムでは、写真や音声

による観光案内、ポッドキャスト形式の音声番組、町内の店舗情報、地図情報が提供されます。また、店舗などがインターネット経由で、自由にコンテンツを更新するためのツールも整備し、イベント情報や特売情報など“旬な”情報を提供することが可能となっています。なお、情報は日本語だけではなく、英語、韓国語で提供し、さまざまな国の人に雫石の素晴らしさを伝えることを目指しています。

雫石ユビキタス観光ガイドの構築にあたっては、地元の方々が中心となって素材収集からガイドストーリーの作成までを行うことで、一般の観光ガイドには載っていない意外な事実、歴史の貴重な一コマ、ユニークで面白い情報提供が実現しました。また、この取り組みを通じて、雫石の方々が自分たちの故郷のよさを再発見することにもつながりました。

■ サービス内容

貸出時間： 9:00～16:30

貸出料金： 500 円/回

貸出/返却場所

- 小岩井農場まきば園
- 鶯宿温泉観光協会
- しずくいし観光協会
- しずく館(返却専用施設)



【雫石ユビキタス観光ガイド】



ユビキタスコミュニケーターとガイドマップ



サービス画面(中央:ホーム画面、左:音声番組、右上:店舗検索、右下:周辺情報)

【本件に関するお問合せ先】

株式会社パスコ インフラマネジメント事業部 技術二部 ユビキタスソリューション課

TEL 045-982-1431

(報道関係のお問合せは 広報担当 TEL 03-6412-2800 まで)